

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	血液培養で偏性嫌気性菌が検出された症例における真の菌血症とコンタミネーションを鑑別する因子の検討 [倫理審査受付番号：第 5258 号]
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究代表者氏名	兵庫医科大学 感染制御学 中嶋 一彦
研究期間	2026 年 1 月 20 日～2028 年 3 月 31 日
研究の対象	<p>以下に該当する患者さんを研究対象とします。</p> <p>研究の対象となる方：西暦 2019 年 5 月 1 日～ 2025 年 8 月 31 日の間に血液培養で偏性嫌気性菌が検出された患者さん 診療科名等：全診療科</p> <p>データ収集対象期間：西暦 2019 年 5 月 1 日～ 2025 年 9 月 30 日の間</p>
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報（診療の過程で取得） <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（                      ）
研究目的・意義	<p>血液の検査（血液培養）で「嫌気性菌（空気を嫌う細菌）」が見つかった場合、それが本当に体の中で起きている感染症なのか、あるいは採血の際に偶然混ざってしまったものなのかを判断することは、医療の現場でも難しい場合があります。嫌気性菌は、皮膚などに存在することもあります。重い感染症の原因となることもあるため、判断を誤ると、必要のない抗菌薬治療を行ってしまったり、逆に治療が遅れてしまったりする可能性があります。</p> <p>本研究では、過去に行われた診療や検査の記録をもとに、血液培養で嫌気性菌が検出された症例について詳しく調べ、どのような場合に本当の感染症である可能性が高いのかを明らかにすることを目的としています。患者さんの背景や検査結果、治療経過などを総合的に分析し、より適切な判断につながる手がかりを探ります。</p> <p>この研究によって、将来、血液検査の結果をより正確に解釈できるようになり、不要な抗菌薬の使用を減らすとともに、本当に治療が必要な患者さん</p>

	に早く適切な治療を行うことが可能になると考えられます。これらの知見は、今後の感染症診療の質を高め、患者さんにとってより安全で適切な医療につながることを期待されます。
研究の方法	<p>兵庫医科大学病院および知多半島りんくう病院で、2019 年 5 月 1 日～2025 年 8 月 31 日に、血液培養より偏性嫌気性菌が検出された患者さんを対象として、以下の項目をカルテ情報より収集します。各患者さんの血液培養採取日から 30 日までの期間とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者背景：年齢、性別、身長、体重、30 日以内の全身麻酔手術の有無（手術名、上記の手術日）、ICU 在室、原疾患（中等度～重度の腎疾患、肝疾患、AIDS/HIV 感染、高血圧、心筋梗塞、うっ血性心不全、末梢動脈疾患、認知症、脳血管疾患、慢性肺疾患、膠原病、消化性潰瘍、片麻痺、糖尿病、固形がん、白血病、リンパ腫、その他の悪性腫瘍の有無）</li> <li>・ 重症度：心停止の有無、血圧、昇圧剤使用、気管挿管、血液ガス、FiO2、意識レベル（GCS）</li> <li>・ 感染症：偏性嫌気性菌による真の菌血症の有無、血液培養採取日、検出された偏性嫌気性菌、採取セット数、嫌気性菌以外の血培検出菌の有無</li> <li>・ 治療：血培採取時にエンピリック治療の有無、抗嫌気性菌活性を示す可能性のある抗菌薬選択の有無、嫌気性菌に活性のない抗菌薬の有無、感染源ドレナージ</li> <li>・ 血培検出偏性嫌気性菌の感染源：菌血症、胸部感染症、骨感染症、中枢神経感染、腹腔内感染、皮膚軟部組織感染、尿路感染</li> <li>・ 予後：30 日死亡</li> </ul>
外部への試料・情報の提供	各施設で集計されたデータは兵庫医科大学病院に送付され、集計・解析を行います。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各機関の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	<p>代表機関 兵庫医科大学</p> <p>感染制御学 中嶋一彦（研究代表者）：研究の統括と管理 感染制御学 植田貴史：研究データの収集と解析、論文の執筆 臨床検査技術部 飯島紅祐：研究データの収集</p> <p>共同研究機関 知多半島りんくう病院：竹末芳生(研究責任者)：論文の執筆、土居美樹（研究データの収集）</p>
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	<p>[代表機関] 兵庫医科大学病院 感染制御学 助教/感染制御部 薬剤師 植田貴史</p> <p>[電話] （平日 8 時 30 分～16 時 45 分） 0798－45－6689</p>

	(上記時間以外) 0798－45－6111
	[各機関]